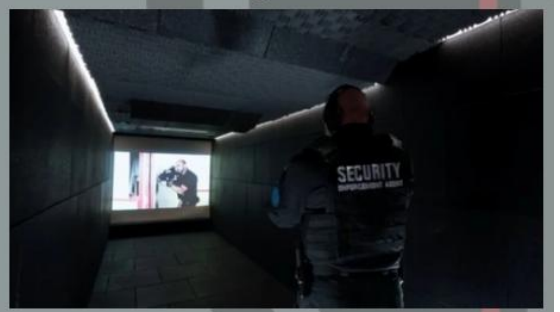


コンテナ射撃場 SXR シリーズ

MAASK 社の SXR+コンテナ射撃場は、多用途な実弾射撃訓練のための究極のソリューションです。「危険区域なし」設計と 360°の弾丸封じ込め機能を備えたこれらの移動式射撃場は、射撃技術の向上からシナリオに基づく訓練まで、安全かつ管理された環境を提供することができます。

モジュラー構造	マルチキャリアー	換気システム	ダイナミック訓練環境
<ul style="list-style-type: none"> ・射撃距離 ・停弾装置 ・ターゲットシステム ・電源 ・換気システム (HVAC) ・照明／音響 	<ul style="list-style-type: none"> ・9mm ・300 BLK ・.45 ACP ・5.56 X 45 ・7.62 X 51 ・.30 cal 	<ul style="list-style-type: none"> ・HEPA フィルター ・HVAC(空調制御システム) ・アメリカ国立労働安全衛生研究所(NIOSH)、環境保護庁(EPA)、労働安全衛生局(OSHA)基準準拠 ・断熱温度管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・AI 生成シナリオ ・統合照明管理システム ・5.1chサラウンド音響 ・射手2名同時対応 ・音声コマンド ・振動、臭いの発生



適応性を追求した設計:SXR シリーズは、あらゆるトレーニング環境に合わせてカスタマイズ可能です

SXR+シリーズ射撃場 仕様

<特長>

- ・モジュラー設計:さまざまな射撃距離、トラップモジュール、ターゲットシステムに合わせて構成可能
- ・マルチキャリバー対応:幅広い拳銃およびライフル口径に適合
- ・高度な換気システム:100%新鮮な空気を供給し、汚染物質を除去
- ・耐候性構造:耐久性に優れ、ISO 規格に準拠しており、海洋環境を含むあらゆる環境での使用が可能
- ・ダイナミックなトレーニング体験:照明、音響、そしてリアルなシナリオを統合し、没入感のあるトレーニングを実現

<主な仕様>

- ・全長 : 約12.2m (40フィート)
- ・全幅 : 約2.4m (8フィート)
- ・全高 : 約2.9m (9.5フィート) ※背高コンテナサイズ
- ・重量 : 約19t (42000ポンド)
- ・電源 : 発電機内蔵(25kW)
- ・室内環境 : 断熱・空調設備(HVAC)完備
- ・照明 : プログラム可能な調光機能付き LED 照明
- ・音響 : 5.1chサラウンドシステム
- ・コンテナ : ISO 668 および ISO 1496 準拠 (国際海上コンテナ)
- ・停弾材 : 用途に応じてスチール製またはゴム製の選択可
- ・ターゲットシステム : 動画ベースのインタラクティブターゲット、静止画の紙製ターゲット、および吊り下げ式システムに対応しており、訓練目的に合わせてモジュール式に統合可能

<安全性・・・以下の要件に準拠して設計・建設されています。>

360°弾丸封じ込め機能:「危険区域(NDA)」設計により、あらゆる角度からの安全を確保

HEPA グレードの空気ろ過システム:多段式 HEPA フィルターと陰圧気流により、空気中の鉛対策に関する NIOSH、OSHA、および EPA のガイドラインを満たすか、それを上回る清潔な呼吸環境を確保

高度な騒音低減:吸音材とバッフルシステムにより、聴覚保護に関する OSHA 29 CFR 1910.95 に準拠して騒音レベルを低減

アクセス制御とセキュリティ:施錠可能な強化された出入口、CCTV 監視オプション、NRA レンジ・ソースブックのセキュリティ推奨事項に準拠

AR500 スチールプレート:跳弾や二次破片の発生を防ぐための防弾カーテンを内蔵し、ライフル口径までの弾丸を封じ込め無力化するように設計



MAASK グループについて

私たちの歩み

Maask Group の歩みは、ある共通のビジョンから始まりました。それは「戦術戦略や装備の卓越性を追求する組織に対し、精鋭特殊部隊の専門知識と精密さを提供すること」です。特殊部隊のベテランや経験豊富なオペレーターによって設立された私たちのチームは、10年以上にわたる現場での実践的な知見を、取り組むあらゆる課題に活かしています。

最も過酷な環境下での実戦任務から生まれた Maask Group は、作戦上の要件と最先端のソリューションとのギャップを埋めるために設立されました。私たちは、戦術的な意思決定の複雑さ、装備の信頼性、そして任務の成功という課題を身をもって経験しており、その専門知識をクライアントと共有することに尽力しています。

私たちの基盤は、精密性、信頼性、そして信頼という原則の上に築かれています。戦略的コンサルティングであれ、任務に不可欠な装備の調達であれ、Maask Group は、変化が激しく、重大なリスクを伴う環境下で成功するために組織が必要とするツールと戦略を提供することを使命としています。

今日、私たちは世界中の軍事チーム、防衛関連企業、そして戦術の専門家たちにとって、信頼されるパートナーとして存在しています。私たちの物語は、献身、革新、そして卓越性への揺るぎないコミットメントの物語です。

当社のミッション

法執行機関や軍事機関に対し、現場に設置可能な実弾射撃場を整備すること。外部の射撃場への移動を最小限に抑えることで、より頻繁かつ並行して訓練を実施できるようにするとともに、現実の脅威や環境を反映したリアルなシナリオを提供します。



MAASK グループ

・アメリカ合衆国

553 S Birdneck Rd, Virginia Beach

・オーストラリア

85-115 Alfred Road, Chipping Norton, NSW, 2179



BOUW(ボーウ)について

代表取締役社長：ベン・シーシンク（射場コンサルタント／元豪陸軍工兵隊員(退役大尉)）

本社：ブリスベン(オーストラリア) その他オーストラリア／アメリカに5拠点

- 実弾射撃射場の計画、承認取得支援、設計、高度な標的システムの導入および運用全般に関する幅広い専門性を有する独立系コンサルタント会社
- 世界の特殊部隊および治安機関向け高度訓練施設の整備実績
 - 豪特殊空挺連隊（SASR）（パース）
 - 第4コマンドー連隊（特殊部隊）：ホルスワージー・バラックス
 - アラブ首長国連邦大統領警護隊（特殊部隊）
 - 豪連邦警察
 - ビクトリア州警察：対テロ訓練射場
 - クイーンズランド州警察：対テロ訓練射場（BAOCC）
- 訓練、標的システム、兵器システム試験などの特殊要件を満たす施設の設置を支援
- 提供サービス
 - 射場計画立案
 - 設計管理
 - 工場受入試験支援
 - 弾道試験および性能評価
 - 標的・射場管理システム等の調達
 - 導入提案書作成および実現可能性調査
 - 概略設計支援
 - 建設支援
 - バリューエンジニアリング（機能とコストの最適化）の実施
 - 射場運用に係る関連資料の作成・整備

●日本向けコンテナ射撃場販売の協力体制



コンテナ射撃場の製造メーカー

BOUW 

プロフェッショナル・コンサルタント
・日本仕様の作成
・運用アドバイス



日本海洋株式会社

・日本への輸入、販売、納入
・納入後メンテナンス